

2022年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 常滑商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考					
				目標①			目標②			得られた効果						ABCD評価				
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	自己評価	調査結果	満足度	補足			目標①	目標②			
巡回・窓口相談指導事業	管内事業所の大多数を占め、商工業の基盤をなす小規模事業者の経営の安定強化に努めるため巡回窓口相談指導を実施する。	・巡回窓口指導実企業数 経営指導員3名 493件（うち非会員100件） ・巡回窓口相談指導延件数 経営指導員3名 1105件（うち非会員153件） ・課題解決提案件数 経営指導員3名×10件=30件 ・創業支援件数=32件	小規模事業者	指標 巡回窓口指導延件数 (達成度 147.3%)	目標数値 750	実績数値 1105	指標 課題解決提案件数 (達成度 100.0%)	目標数値 30	実績数値 30	アフターコロナに向けた事業再構築や生産性向上を目指す事業計画策定支援を実施し補助金活用等につなげた。また、販路拡大や資金調達のためのクラウドファンディングやDX活用等、新たなツールの活用を推進しながら事業者の課題解決支援を図ることができた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A	調査結果 事業者への 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	新型コロナウイルス感染症の影響が継続する中、各事業所の課題を的確に把握し、最適な課題解決策となるような支援を行う。	○
記帳継続指導	管内個人小規模事業者の自主記帳の促進を図ることを目的に、記帳から決算申告まで記帳実務の習得に向け指導を実施する。	・指導対象者 48名 ・指導日数 208日 ・指導回数 683回	小規模事業者	指標 指導対象者 (達成度 100.0%)	目標数値 48	実績数値 48	指標 指導回数 (達成度 406.5%)	目標数値 168	実績数値 683	記帳継続指導を通じて記帳の重要性和青色申告による節税効果を説明し経営管理の重要性について認識を深めることができた。また、インボイス制度についても広く周知を図り、スムーズな新制度対応につなげることができた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A	調査結果 事業者への 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	創業者支援の一環としても記帳指導は必要であることから引き続き実施する。	
講習会等	常滑市商工業の基盤をなす小規模事業者の資質向上を目的に、実践的な講習会並びに個別相談会を開催する。	・集団指導 10回 111名（内、経営革新 5回19名） ・個別指導 64回 146名 計 74回 257名	小規模事業者	指標 集団指導回数 (達成度 40.0%)	目標数値 25	実績数値 10	指標 個別指導回数 (達成度 84.2%)	目標数値 76	実績数値 64	個別相談は各々の経営課題に応じて専門家に任せて丁寧な課題解決につなげることができた。また、オンラインによるDX活用シリーズの集団指導により、広報ツールの活用を提案し販路拡大につなげることができた。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価 B	調査結果 事業者への 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 下げる	目標② 上げる	インボイス等の制度改正にスムーズに対応できるように各種講習会等を企画する。また、ZOOM等を活用したオンラインイベントも企画する。	
産業活性化事業	常滑市の歴史伝統文化があるやきもの街をアピールし、常滑焼のブランド化を図ること。また、観光客誘致を目的にイベント開催支援を実施する。	・常滑焼まつり 10月8日～10日（3日間） 来場者数：140,700人 ※内訳：8日（土）52,400人、9日（日）56,300人、10日（月祝）32,000人	小規模事業者	指標 常滑焼まつり来場者 (達成度 93.8%)	目標数値 150,000	実績数値 140,700	指標	目標数値	実績数値	2年ぶりの開催で盛況を得た。作り手と買い手が目に見える形で交流できる場でもあり、新たな販路開拓やファン獲得につなげることができた。また、町の賑わいを取り戻す機会としても有効であった。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 B	調査結果 事業者への 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 廃止	目標②	会議所主催のクラウドファンディング販促会、とこなめマルシェ、夜市等のイベントを事業評価項目とする。	
産業活性化事業	販路拡大を目指す小規模事業者のメッセナゴヤ出展を支援する。	メッセナゴヤ 11月16日～18日 出展者数1件	小規模事業者	指標 メッセナゴヤ出展 (達成度 100.0%)	目標数値 1	実績数値 1	指標	目標数値	実績数値	新たな販路開拓に向けた取り組みとして出展支援を行った。商談締結には至らなかったが、名刺交換先への営業活動につながっている。また、知名度向上を図ることが出来ており、今後も販路開拓のツールとして有効に活用したい。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 B	調査結果 事業者への 必要性 A	満足度 B	補足	目標① 上げる	目標②	事業所のPR及び販路拡大につなげる場として有効であることから継続する。	
情報化推進事業	小規模事業者を対象に新たなニーズに対応した市場開拓に応えるため、インターネットなど情報化支援を図ることを目的とする。	小規模事業者のホームページ作成に関する企画提案及び当所ホームページの事業所紹介コーナーへの登録ホームページ登録事業者数 31件	小規模事業者	指標 ホームページ登録事業者数 (達成度 62.0%)	目標数値 50	実績数値 31	指標	目標数値	実績数値	当会議所のホームページを小規模事業者ニーズに対応できるようにリニューアルした。これまで委託されていた事業者も自身で運営できるようになったため登録数は減少したが、有効な広報ツールとしての認識は高めることができた。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価 C	調査結果 事業者への 必要性 B	満足度 B	補足	目標① 廃止	目標②	次年度からは会員事業者用HP作成および管理運営業務は外注委託とする。一方、SMS（LINEやインスタ等）を活用した情報発信機能を強化する。	
人材育成事業（検定等支援事業）	中小企業・小規模事業の経営者、その従業員及び地域の学生等を対象に日本商工会議所が主催する検定試験等を実施することにより、地域の人材育成に資する。また、フォークリフト運転技能講習を実施し、荷役作業業務に必要な講習受講のニーズに対応する。	簿記検定試験受験者数 36名 フォークリフト運転技能講習受講者数 11名	小規模事業者	指標 簿記検定等受験者数 (達成度 58.8%)	目標数値 80	実績数値 47	指標	目標数値	実績数値	各検定試験を実施することで、技能に関する資質の向上を図ることができた。新型コロナウイルス感染症対策を十分に行い実施できたが、受験を控える傾向が強かった。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A	調査結果 事業者への 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 下げる	目標②	各検定試験については一定のニーズはあるが、今後はオンライン受験などの推進も併せて行う。	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。

2022年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 常滑商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価											備考					
				目標①			目標②			得られた効果				ABCD評価			今後の展開・改善点等			
				指標	実績数値	達成度	指標	実績数値	達成度	総合評価	事実評価	自己評価	調査結果	満足度		必要性	補足	目標①	目標②	活動基盤を地域に置き、次代の地域の担い手として活力ある地域に密着した活動を継続する。
青年部事業	常滑市商工業の基盤となる若手経営者・後継者の自己研鑽・相互啓発活動を通じ、人格・経営能力の向上を図ることを目的とする。	青年部会員数 93名（実施事業等） ・全国大会、会長研修会、東海ブロック大会、県連青年部会議等参加 ・地域振興事業実施 ・事業者交流事業実施 ・広報誌発行	小規模事業者	指標	青年部会員数 (達成度 116.3 %)	指標	(達成度 %)	新規会員獲得活動を強化し、会員数の増加につながったことで組織の活性化を図ることができた。	総合評価	A	事実評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標②	活動基盤を地域に置き、次代の地域の担い手として活力ある地域に密着した活動を継続する。		
部会・委員会事業	常滑市商工業の基盤をなす小規模事業者の経営安定強化に努めるため、部会委員会を開催して共通する課題解決につながる事業を実施する。	・常議員会・部会・委員会の開催等 (指導事業所数 72事業所)	小規模事業者	指標	指導事業所数 (達成度 102.9 %)	指標	(達成度 %)	人づくり委員会では、4中学校で職業講和を開催したり、健康経営推進活動を積極的に実施した。会員の資質向上に加えて地域活動への貢献を図ることができた。部会も新体制で活動をスタートさせた。	総合評価	A	事実評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 下げる 実施方法① 変更する	目標②	部会・委員会を通じ、小規模事業者の支援や地域活性化事業につなげていく。		
福利厚生事業（福祉共済制度事業）	中小企業・小規模事業経営者、従業員等に資する福利厚生を支援する。	中小企業・小規模事業者等の経営者、従業員等に対する常滑商工会議所共済制度「うるおい共済」の普及及び加入推進。 (共済制度加入事業所数373事業所)	小規模事業者	指標	共済制度加入事業所数 (達成度 93.3 %)	指標	(達成度 %)	中小企業・小規模事業者等の経営者、従業員等に対して保険及び見舞金などを支給し、小規模事業者の福利厚生の充実を図ることができた。	総合評価	A	事実評価	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標②	従業員の福利厚生のある面からも重要であるため、今後も積極的に加入促進を進める。		
健康普及事業（健康診断事業）	管内中小企業・小規模事業の経営者及びその従業員の健康管理を目的に、事業主・従業員を対象とした健康診断を実施する。	中小企業、小規模事業者の従業員等を対象とした健康診断の推進、予約代行業務を実施した (健康診断事業所数 121件)	小規模事業者	指標	健康診断事業所数 (達成度 80.7 %)	指標	(達成度 %)	中小企業事業所の従業員の健康管理を推進することができた。しかし新型コロナウイルス感染症の影響で受診を控える事業所も多かった。	総合評価	A	事実評価	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 下げる 実施方法① 変更する	目標②	健康経営促進の上で重要であり、積極的に推進する。		
労働保険事業	小規模事業者の雇用保険・労災保険の事務量の緩和のためと労働保険事務代行を実施するとともに、特別加入制度の利用により、労務改善普及を図る。	中小企業等事業主の労働保険事務代行 (労働保険事務組合加入事業所数106件)	小規模事業者	指標	労働保険事務組合加入事業所数 (達成度 106.0 %)	指標	(達成度 %)	小規模事業者の労働保険事務の代行により、雇用保険・労働保険等の事務の適正化と事務量の緩和をすることができた。	総合評価	A	事実評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標②	事務代行による、適正な事務処理を図る。		

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。